

## 平成30年度事業報告について

### ○平成30年度事業報告書

市民の積極的、自主的な文化活動の一層の促進と機会の充実を図るため、現代の文化・芸術の振興に資する事業、伝統的な文化を普及する事業、名古屋市の文化施設の管理運営などを行い、もって個性豊かな魅力ある市民文化の創造に寄与した。

#### 1 文化施設等を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業

文化芸術の振興を図るため、名古屋市から指定管理者として受託している文化施設等を活用して、様々な分野の文化芸術に関する体験事業や鑑賞事業を実施することで、市民が文化芸術に触れる機会と場を安定的に確保、提供し、豊かで充実した生活の実現に寄与した。

##### 〔参加・体験事業〕

- (1) 市民参加の朗読劇
- (2) 市民参加型コンサート NAGOYA GROOVIN' SUMMER 2018
- (3) 子どもアート万博

##### 〔鑑賞事業〕

- (1) 市民のための芸術鑑賞会
- (2) 市民半額鑑賞会
- (3) なごや子どものための巡回劇場（実行委員会事業）
- (4) アッセンブリッジ・ナゴヤ（実行委員会事業）

##### 〔友の会事業〕

会員向けのコンサートや落語会、参加・体験型イベント事業を行うとともに、催し物情報等を掲載した情報誌「友の会だより」を発行した。

#### 2 表彰等の実施、活動の場の提供及び相談助言を通じて、芸術家及び文化芸術団体等の創造活動を支援する事業

文化芸術活動のうち創作や発表といった創造的な活動を行う環境を整備するため、文化芸術を支える芸術家及び文化芸術団体等を対象として、表彰・コンクールを実施するほか、活動の場を提供したり、相談に応じることを通して、創造的な文化芸術活動を支援することにより、文化芸術の振興に寄与した。

- (1) 総合舞台芸術公演
- (2) 企画コンペティションによる美術展 ファン・デ・ナゴヤ美術展 2019
- (3) 舞台芸術創造事業
- (4) 名古屋市民芸術祭 2018
- (5) 歴史文化普及啓発事業 やっとかめ文化祭（実行委員会事業）
- (6) 文化芸術活動アドバイザー
- (7) 芸術創造賞の授与
- (8) イベント開催等支援事業
- (9) ナゴヤ・パフォーマー事業 Nagoya POP UP ARTIST（実行委員会事業）
- (10) 文芸による名古屋の魅力発信事業 コトノハなごや（実行委員会事業）
- (11) Nagoya チラシデザイン大賞

### 3 文化芸術に関する情報を収集し、市民に提供する事業

文化芸術の活性化を図るため、市内を中心として活動する芸術家及び文化芸術団体等の創造活動の状況の調査及び資料収集を行い、それらの情報を情報誌の発行やホームページの運営等の様々なかたちで広く発信することを通して、文化芸術に関する情報を広く市民に提供することにより、市内の文化芸術の活性化を図った。

- (1) 文化情報誌の発行
- (2) Webでの催し物案内 ナゴヤアートナビ
- (3) 文化情報ひろばの運営

### 4 文化活動拠点づくりのための文化事業

名古屋市から指定管理者として受託した文化施設を、市民の文化芸術の活動の場として提供し、併せて施設及び地域の特性を生かした文化事業を行った。

- (1) 施設管理
- (2) 施設事業

## 平成30年度 事業報告

### 1 文化施設等を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業

#### 参加・体験事業

##### (1) 市民参加の朗読劇 ※補助金事業 (決算額 4,212,541円)

###### 朗読劇「風の又三郎と宮沢賢治の音楽世界」

公募によるオーディションで出演者を選び、練習を経て、舞台上で成果を発表することで、朗読の魅力をより深く知っていただく市民参加型朗読劇を開催した。

日程／平成31年1月19日(土)〈2回〉 会場／東文化小劇場

構成・演出／やとみまたはち

オーディション応募者数／126人 出演者数／30人 特別出演／盛かおる 他

入場者数／615人 (入場者好評価率／90.4%)

##### (2) 市民参加型コンサート NAGOYA GROOVIN' SUMMER 2018 ※補助金事業 (決算額 5,846,820円)

地元で活動する学生バンドや社会人バンドが多数出演し、オアシス21等を会場としてジャズを中心とした音楽イベントを開催した。なお、台風のため28日(土)オアシス21会場は公演中止とした。

日程／平成30年7月28日(土)～29日(日) 会場／オアシス21、ナディアパーク アトリウム

出演バンド数／名古屋市立守山西中学校 など延べ18組316人

ゲスト出演／29日：SWINGIN' DEVILS9

入場者数／22,878人 (入場者好評価率／87.8%)

##### (3) 子どもアート万博 ※補助金事業 (決算額 7,684,380円)

子ども向け、文化芸術、国際交流をテーマに平成29年度より3ヶ年計画で実施。ナディアパーク及び青少年文化センターの各施設を会場に、世界17ヶ国の文化芸術に子どもやその家族が気軽に触れ、参加・体験できる全25プログラムを行った。

日程／平成30年12月8日(土)～9日(日) 会場／ナディアパーク、青少年文化センター

###### 1 舞台公演

###### (1) 人形劇「ダルレのはなし」

12月8日(土)〈1回〉 会場／青少年文化センター アートピアホール

入場者数／311人 (入場者好評価率／80.0%)

出演／アートステージサン (韓国)

###### (2) プレジャーBのアメイジング・サーカス!

12月9日(日)〈1回〉 会場／青少年文化センター アートピアホール

入場者数／624人 (入場者好評価率／99.0%)

出演／プレジャーB

###### 2 ワークショップ

「モザイクタイルの写真立てをつくろう!」始め11プログラム〈12回〉

会場／青少年文化センター 第1～3練習室

###### 3 アトリウムステージ

「情熱のアコーディオン・コンサート」始め8プログラム〈16回〉

会場／ナディアパーク アトリウム

###### 4 その他プログラム

「フェイスペイント体験」始め4プログラム〈10回〉

会場／青少年文化センター 第1スタジオ、7thカフェ ほか

〈全25プログラム〉入場者数計／6,796人 (入場者好評価率／91.3%)

## 鑑賞事業

### (1) 市民のための芸術鑑賞会 ※自主財源事業（決算額 11,215,878円）

大中規模ホールを中心に、優れた舞台芸術を鑑賞していただく公演を開催した。

- 1 桂文枝 春風亭小朝 東西落語名人会  
日程／平成30年5月14日(月)〈1回〉 会場／日本特殊陶業市民会館ビレッジホール  
入場者数／1,082人（入場者好評価率／89.4%）
- 2 人形浄瑠璃「文楽」  
日程／平成30年10月5日(金)〈2回〉 会場／芸術創造センター  
昼の部／「義経千本桜」椎の木の段、すし屋の段  
夜の部／「義経千本桜」道行初音の旅、「新版歌祭文」野崎村の段  
入場者数／1,275人（入場者好評価率／94.3%）
- 3 藤田麻衣子ピアノ弾き語りコンサート  
日程／平成31年1月20日(日)〈1回〉 会場／青少年文化センター  
入場者数／616人（入場者好評価率／97.7%）

### (2) 市民半額鑑賞会 ※自主財源事業（決算額 1,416,736円）

日本演劇興行協会加盟ホールである御園座の公演を半額で市民に提供した。

第1回	平成30年10月～11月	／応募枚数4,900枚	当選枚数2,239枚	提供枚数1,693枚
第2回	平成31年 3月	／応募枚数2,139枚	当選枚数1,081枚	提供枚数 825枚
		計 7,039枚	3,320枚	2,518枚

### (3) なごや子どものための巡回劇場 〈実行委員会形式〉※負担金事業（決算額 11,997,758円）

演劇、人形劇、音楽劇、交響楽、伝統芸能、バレエ等の公演を、子どもたちに身近な会場（文化小劇場）で開催した。

公演回数／48公演

出演／岩瀬よしのりと鬼剣舞、名古屋フィルハーモニー交響楽団、岡田純奈バレエ団、プレジャー企画、人形劇団パン、総合劇集団俳優館、狂言共同社、セントラル愛知交響楽団（8団体）

入場者数／11,712人（入場者好評価率／92.7%）

### (4) アッセンブリッジ・ナゴヤ2018 〈実行委員会形式〉※負担金事業（決算額 974,792円）

名古屋港の周辺エリアで開催する音楽とアートのフェスティバル「アッセンブリッジ・ナゴヤ」（平成30年10月6日～12月2日）のうち、「わたしの好きなうた」3公演を実施した。

「わたしの好きなうた」

会場／ポートハウス（名古屋港）

- 1 日本のうたステージ  
日程／平成30年10月21日（日）〈1回〉  
出演／加藤恵利子、荒川裕介、ピッコロオルケスタ 入場者数／227人
  - 2 オペラステージ  
日程／平成30年11月11日（日）〈1回〉  
出演／二宮咲子、塚本伸彦、稲葉地オペラオーケストラ 入場者数／244人
  - 3 ミュージカルステージ  
日程／平成30年11月24日（土）〈1回〉  
出演／春日井こずえ、GOH IRIS WATANABE、ミモザ 入場者数／256人
- 入場者数計／727人（入場者好評価率／92.3%）

**友の会事業 ※自主財源事業（決算額 11,182,327円）**

会員向けのコンサートや落語会、参加・体験型イベント事業を行うとともに、催し物情報等を掲載した情報誌「友の会だより」を発行した。

- 1 事業団主催事業などの会員向け優先予約や割引
- 2 会員への情報提供事業  
市内文化情報やイベント情報を毎月送付
- 3 会員を対象とする文化事業（8事業）  
公演事業／俳優座劇場プロデュース「十二人の怒れる男たち」、映画試写会「散り椿」  
山田姉妹 日本の歌コンサート、春風亭小朝新春独演会  
講座事業／ボカラの会の読み語り講座、初めての日本酒講座、初心者のための紅茶講座  
指編みワークショップ  
入場者数／1,700人（入場者好評価率／88.2%）

**2 表彰等の実施、活動の場の提供及び相談助言を通じて、芸術家及び文化芸術団体等の創造活動を支援する事業**

**（1）総合舞台芸術公演 ※補助金事業（決算額 38,099,382円）**

**2019年企画公演 ミュージカル「ボーイフレンド」**

ミュージカル黄金時代と呼ばれた1950年代のブロードウェイミュージカルの名作「ボーイフレンド」を制作・上演した。

日程／平成31年2月22日（金）～24日（日）〈5回〉 会場／青少年文化センター

台本・作詞・作曲／サンディ・ウィルソン

上演台本・訳詞・演出／寺崎秀臣 音楽監督・指揮／西野 淳 振付／早川玲美

管弦楽／セントラル愛知交響楽団

オーディション応募者数／150人 出演者数／47人

入場者数／2,657人（入場者好評価率／94.0%）

出演者による福祉施設（2会場）への出張コンサート

入場者数／187人（名古屋市ひばり荘／32人、名古屋市重症心身障害児者施設ティンクルなごや／155人）

企画公演のあゆみポスター・写真展

会期／平成30年11月27日（火）～12月2日（日） 会場／市民ギャラリー矢田 第3展示室

入場者数／260人

**（2）企画コンペティションによる美術展 ファン・デ・ナゴヤ美術展2019**

※補助金事業（決算額 3,118,181円）

企画者・美術家からのアイデアを一般公募し、コンペティションによる選考を経て、斬新な美術展を開催した。

日程／平成31年1月10日（木）～27日（日） 会場／市民ギャラリー矢田

企画／第1展示室「NARRATIVISUAL:M」川松康徳

第2～3展示室「風景をみる／風景にみる」小田川祐希

第4～7展示室「予見する人工物」韓 成南

企画応募件数／18件

入場者数／3,177人（入場者好評価率／80.2%）

**(3) 舞台芸術創造事業 ※補助金事業 (決算額 7,942,485円)**

**Ballet Around The World～民族音楽で舞う魅惑のバレエダンサー**

名古屋を中心に活動しているバレエ団の協力により横断的に集まったバレエダンサーが、民族音楽を用いて舞うバレエ公演を開催した。

日程／平成30年9月28日(金)～29日(土) 〈2回〉 会場／青少年文化センター

振付／神戸珠利、古瀬陽子、松村一葉

出演／名古屋を中心に活動しているバレエ団からの推薦によるバレエダンサー36人

入場者数／867人 (入場者好評価率／95.1%)

**(4) 名古屋市民芸術祭2018 ※補助金事業 (決算額 11,117,107円)**

総合的な芸術の祭典として、平成30年10月～11月に名古屋市民芸術祭2018を開催した。

**1 主催事業**

**(1) 名古屋市民文芸祭**

募集期間／平成30年8月21日(火)～9月20日(木)

応募件数／6,831件 (応募者数／4,092人)

授賞式／平成30年11月23日(金・祝) 東文化小劇場 入場者数／158人

**(2) 名古屋・ランス姉妹都市提携記念 ロッシーニ没後150年記念 オペラ「ランスへの旅」**

日程／平成30年10月27日(土)・28日(日) 〈2回〉 会場／芸術創造センター

入場者数／861人 (入場者好評価率／91.2%)

**(3) 名古屋いけばな芸術展2018**

日程／平成30年10月30日(火)～11月4日(日) 会場／市民ギャラリー栄

入場者数／10,586人 (入場者好評価率／80.9%)

**(4) 企画美術展「揚輝荘天街展」**

日程／平成30年11月15日(木)～30日(金) 会場／揚輝荘

入場者数／2,397人 (入場者好評価率／92.4%)

**(5) 名古屋市民美術展**

日程／平成30年11月20日(火)～25日(日) 会場／市民ギャラリー栄

入場者数／4,110人 (入場者好評価率／83.8%)

**2 参加事業**

参加公演 19公演 ※申込件数31件

受賞公演 市民芸術祭賞 2公演 (音楽1公演、伝統芸能1公演)

特別賞 5公演 (音楽1公演、演劇1公演、舞踊2公演、伝統芸能1公演)

入場者数計／25,971人 (入場者好評価率／87.1%)

**(5) 歴史文化普及啓発事業 やっとかめ文化祭〈実行委員会形式〉※負担金事業 (決算額 8,045,567円)**

歴史的建造物や文化資産を活用する名古屋独自の歴史文化のイベント「やっとかめ文化祭」(平成30年10月27日～11月18日)のうち、名古屋の優れた伝統芸能を紹介する「芸どころ名古屋舞台」4公演を実施した。

**1 古典の日記念公演「名古屋づくし大須舞台～尾張名古屋は城で持つ～」**

日程／平成30年10月28日(日) 〈1回〉 会場／大須演芸場

入場者数／210人 (入場者好評価率／89.1%)

**2 演劇公演「宗春の時代～名古屋城下は華の賑わい～」**

日程／平成30年11月3日(土)～4日(日) 〈3回〉 会場／北文化小劇場

入場者数／636人 (入場者好評価率／93.8%)

**3 ろうそく能～四百年の時を超えて 藩祖義直上覧の能を楽しむ～**

狂言「文相撲」 能「船弁慶」

入場者数／490人 (入場者好評価率／84.9%)

日程／平成30年11月10日(土) 〈1回〉 会場／名古屋能楽堂

**4 世界最古のオーケストラ「雅楽」～歴代藩主も親しんだ雅の音色～**

日程／平成30年11月18日(日) 〈1回〉 会場／芸術創造センター

入場者数／433人 (入場者好評価率／81.0%)

入場者数計／1,769人 (入場者好評価率／87.2%)

**(6) 文化芸術活動アドバイザー ※補助金事業 (決算額 540,000円)**

美術・文学・音楽・演劇の各分野で活躍中の講師が、無料で相談に応じ、アドバイスを行った。

土曜日、日曜日の13:30～17:00 文化情報ひろば  
開設日数/60日 相談件数/155件

**(7) 芸術創造賞の授与 ※自主財源事業 (決算額 741,063円)**

前年度における芸術創造活動が特に顕著で、名古屋の文化芸術の向上と発展に寄与し、今後とも活躍が期待できる個人(団体)を選考し、第34回芸術創造賞を授与した。

受賞者/衣斐 愛<伝統芸能(能楽)>、加藤恵利子<音楽(声楽)>  
授賞式/平成30年7月5日(木)

**(8) イベント開催等支援事業 ※自主財源事業 (決算額 8,587,194円)**

**1 イベント開催支援**

イベントの開催を検討している主催者に、より質の高いイベントが制作できるよう、企画から実施に至るまでの開催支援を行うとともに、地元で活躍するアーティストの発表の場として機会を創出した。

受託件数/17件(名古屋城本丸御殿完成披露セレモニー、「なごやっ子読書の日」啓発イベント、オレンジボンキャンペーン、救急防災フェスタ、清風荘芸術鑑賞会 他)

**2 名古屋市文化振興事業団チケットガイドの運営**

事業団が管理する23施設をオンラインでつなぐチケット販売システムの運営、各種事業の案内など、地元の文化芸術をサポートするチケットガイドを事業団本部内で運営した。

販売件数/6,255件

**3 文化芸術に関する相談窓口**

各種助成金、サークル・団体紹介、公演やイベントに関する相談など、文化芸術に関する相談窓口をチケットガイドで運営した。

相談件数/307件

**(9) ナゴヤ・パフォーマー事業 Nagoya POP UP ARTIST (実行委員会形式)**

※負担金事業 (決算額 3,891,245円)

アーティストの活動支援とまちの賑わいづくりに寄与するため、音楽や大道芸など幅広いアーティストを公募し、書類審査、公開審査を経てライセンスを発行した。ライセンスを持つアーティストは地下鉄駅や公園、商業施設などの会場の決められた日程の中で、パフォーマンスを行った。

一次審査(書類、映像・音源による) 平成30年7月17日(火) (応募数76組→27組選考)

二次審査(公開審査による) 平成30年8月17日(金)～18日(土) (27組→23組選考)

認定アーティスト数/113組(90組が継続、23組が新規)

会場/地下鉄駅構内(栄・久屋大通・上前津)、ガスビル(栄、今池)など市内21施設・31会場

パフォーマンス実施回数/2,755回

**(10) 文芸による名古屋の魅力発信事業 コトノハなごや** (実行委員会形式)

※負担金事業 (決算額 2,557,364円)

名古屋の魅力発信と、文芸分野の普及・育成を目的として、名古屋にまつわる写真から連想する物語を公募し、優秀作品を表彰するとともに、作品募集期間中に参加体験プログラムを実施した。

① 作品募集プログラム

募集期間/平成30年6月26日(火)～9月18日(火)

応募作品数/353件

一次選考/愛知淑徳大学の学生により入選作品20件を選考

最終選考/入選作品から金賞1件、銀賞2件、佳作2件の計5件の入賞作品を選考

選考…中村 航 (作家)、吉川トリコ (作家)、武田 俊 (編集者)

入賞作品/金賞: チョコラブ「懺悔」

銀賞: 水野大雅「セントラルばあちゃん」、麻原奈未「ねがいごと」

佳作: shutorumu「水槽の向こう側に彼女」

水瀬朱々「ウォーカROUND・アンダーグラウンド」

発表・授賞式/「コトノハなごやサロン」にて発表し、授賞式を行った。

② 参加体験プログラム

フィールドワーク

日程/平成30年7月21日(土)

会場/円頓寺・四間道、伊藤家住宅、なごのや

講師/秦 義之 参加者数/12人

ワークショップ

日程/平成30年8月25日(土)

会場/文化のみち二葉館、榎木館

講師/広小路尚祈 参加者数/14人

コトノハなごやサロン

入賞作品の発表・授賞式と選考委員による入選20作品の公開講評トーク

日程/平成30年12月1日(土)

会場/青少年文化センター 7thカフェ

入場者数/64人

**(11) Nagoyaチラシデザイン大賞** ※自主財源事業 (決算額 319,132円)

市内で開催される文化芸術事業に関する広報用チラシを対象にデザインコンテストを開催し、優れた作品のデザイナーを表彰するとともに、応募されたチラシを展示した。

募集期間/4月～2月5日(火)

応募件数/130件

受賞作品/大賞: 古川 博「YAJIKITA2」

入賞: 藤本大貴「Edel Röte Jazz Orchester Summer Concert 2018」

佐治敬子「芸どころ名古屋公演 狂う～SCANDAL～」

青依 青「傀儡の石英」

佳作: 3件

作品展示/3月12日(火)～17日(日) 会場/市民ギャラリー矢田 第7展示室

入場者数/357人 (入場者好評価率/91.3%)

**3 文化芸術に関する情報を収集し、市民に提供する事業**

**(1) 文化情報誌の発行** ※補助金事業 (決算額 3,633,630円)

「なごや文化情報」(12ページ)を発行し、名古屋地域における舞台芸術、美術、文学、生活文化等の活動に関する情報を市民に提供した。

発行部数/8,000部

発行回数/6回(隔月刊)

**(2) Webでの催し物案内 ナゴヤアートナビ** ※補助金事業 (決算額 1,948,891円)

市内文化施設の催し案内のほか、市民主催の文化芸術イベントを掲載した。

アクセス件数/5,908件

事業掲載件数/7,569件

**(3) 文化情報ひろばの運営** ※補助金事業 (決算額 6,281,429円)

名古屋地域で開催される公演のチラシの配架、ポスターの掲出、CINEMA PORTでの映画情報の提供、芸術関係の図書の閲覧コーナーを設けるなど、文化情報ひろばを運営した。



## 4 文化活動拠点づくりのための文化事業

### (1) 施設管理

名古屋市から指定管理者として受託した名古屋市芸術創造センター、名古屋市青少年文化センター、名古屋能楽堂、名古屋市文化小劇場15館（中村・南・西・港・天白・名東・守山・北・緑・東・熱田・千種・中川・瑞穂・昭和）、名古屋市民ギャラリー2館（栄・矢田）、名古屋市演劇練習館、名古屋市東山荘及び名古屋市上社レクリエーションルーム、合計23施設の管理運営を行った。

#### 工事による休館施設

- ①名古屋市芸術創造センター／エレベーター取り換え工事／平成30年5月8日から6月30日まで
- ②名古屋市中村文化小劇場／天井等落下防止対策工事／平成30年4月1日から平成31年2月28日まで
- ③名古屋市南文化小劇場／天井等落下防止対策工事／平成30年4月1日から平成31年3月15日まで
- ④名古屋市西文化小劇場／天井等落下防止対策工事／平成30年4月1日から平成31年2月28日まで
- ⑤名古屋市東山荘／耐震改修その他工事／平成30年4月1日から11月30日まで

### (2) 施設事業

上記の施設を市民の文化芸術の活動の場として提供するとともに、施設及び地域の特性を生かした424の文化事業を実施した。

#### 主な事業

##### ① 劇場パートナーの運営

市民の文化活動の活性化を目的として、地域性や劇場の特性を活かし、各文化小劇場を拠点とする実演団体を結成・運営した。

- ・合唱団クローバー（中川文化小劇場）
- ・劇団みどり（緑文化小劇場）
- ・The Polar Star Jazz Orchestra（北文化小劇場）
- ・みんなとみなとコーラス（港文化小劇場）
- ・みなみシニア吹奏楽団（南文化小劇場）
- ・劇団「座 なかむら」（中村文化小劇場）
- ・子どもミュージカル劇団「SHO-WA!」（昭和 cultura 小劇場）
- ・子どもオペラ劇団「瑞穂コペレッタ」（瑞穂文化小劇場）
- ・もりっこ彩合唱団（守山文化小劇場）
- ・地域劇団「劇団 天白月夜」（天白文化小劇場）
- ・名東ウィンドオーケストラ「オハナ」、名東文化朗読劇（名東文化小劇場）

##### ② ナゴヤワークショップフェスタ2018「ポッシブル！」

夏休みの2週間にわたり、音楽・ダンス・伝統芸能からものづくりまで、幅広い世代の方が様々なジャンルの体験ができるワークショップの祭典を開催した。

開催期間／平成30年8月2日～15日（11日間）  
会場／名古屋市芸術創造センター始め18施設  
講座数／99講座  
参加者数／1,492人

##### ③ 未来の鑑賞者育成事業

次世代の鑑賞者を育てることを目的に、市内の小学4年生を対象に生の文化芸術にふれる機会を提供し、クラシック音楽の「体験型レクチャーコンサート」を開催した。

会場／青少年文化センター及び文化小劇場5館  
参加対象／名古屋市内の小学4年生（45校）  
開催時期／6月（12公演）  
入場者数／2,948人

##### ④ スマイルギフト

文化の力を活用して地域の課題を解決することを目的として、ひとり親家庭など経済的支援を必要としている子どもたちを劇場に招待し、公演鑑賞の機会をプレゼントした。

会場／名古屋市芸術創造センター始め18施設  
参加対象／ひとり親家庭の親子、支援施設の子どもたち  
連携先／母子生活支援施設、児童養護施設、乳児院など  
対象公演／人形劇団むすび座・音楽人形劇「ピノキオ」始め18公演  
参加者数／472人

## 事業報告の附属明細書

平成 30 年度事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がありませんので、附属明細書は作成していません。